

Kogei Collection Checklist

工芸品を購入・収蔵する前に確認したい項目

日本工芸の価値は、価格だけでなく「来歴・技法・作家性・保存状態」によって支えられています。購入・収蔵・展示導入の前に、以下の項目を確認・記録しておくことで、後の判断がスムーズになります。一作品につき一枚を目安にご活用ください。

記録日 / DATE	記録者 / RECORDED BY	管理番号 / REF. NO.
------------	-------------------	-----------------

1 作品の基本情報 *Artwork Details*

<input type="checkbox"/> 作家名・工房名 <i>Maker / Studio</i>	<input type="checkbox"/> 作品名・シリーズ <i>Title / Series</i>
<input type="checkbox"/> 制作年（推定年を含む） <i>Year of Production</i>	<input type="checkbox"/> 技法（技法名・工程の概要） <i>Technique</i>
<input type="checkbox"/> 素材（産地・品種を含む） <i>Material & Origin</i>	<input type="checkbox"/> サイズ・重量 <i>Dimensions / Weight</i>

2 来歴・真正性 *Provenance & Authenticity*

<input type="checkbox"/> 箱書（はこがき）の有無と状態 <i>Box Inscription / Hakogaki</i>	<input type="checkbox"/> 共箱（ともばこ）の有無 <i>Original Box / Tomobako</i>
<input type="checkbox"/> 展覧会歴・出品記録 <i>Exhibition Record</i>	<input type="checkbox"/> 購入元（一次情報の確認可否） <i>Source / Seller</i>
<input type="checkbox"/> 作家の認定歴・所属（人間国宝認定など、該当する場合） <i>Maker's designations / affiliations — e.g. Living National Treasure (Ningen Kokuho), if applicable</i>	

3 保存・輸送・展示 *Conservation & Logistics*

<input type="checkbox"/> 保存状態（傷・劣化の有無） <i>Condition</i>	<input type="checkbox"/> 修復歴の詳細（あれば） <i>Restoration History</i>
<input type="checkbox"/> 輸送・梱包条件の確認 <i>Shipping & Packing</i>	<input type="checkbox"/> 保険の有無・適用条件 <i>Insurance</i>
<input type="checkbox"/> 海外展示時の注意点（湿度・温度・光環境など） <i>Notes for overseas display — humidity, temperature, light exposure</i>	

By Technique & Material

技法・素材ごとに確認したいこと

工芸品の保存・輸送・展示の注意点は、技法と素材によって大きく異なります。下記は確認の起点となる一般的な目安です。実際の取り扱い、販売元・修復専門家・保存担当者にご確認ください。

KEY POINTS

確認のポイント

- ◆ **箱書・共箱は「手がかり」であって「保証」ではありません。**箱と作品が本来一対か、記載内容に矛盾がないかを、販売元や専門家を通じて総合的に確認します。
- ◆ **人間国宝（Living National Treasure）は価格保証ではなく制度的評価です。**価格は作家・技法・サイズ・保存状態・流通経路によって大きく異なります。
- ◆ **価格の断定は避け、一次情報で確認を。**工芸品には単純な相場表が存在しません。購入元・作家・専門機関への直接確認を前提としてください。

漆芸（しつげい） *Lacquer*

温湿度や光環境の変化に影響を受けやすい分野です。急激な乾燥・過湿・直射日光を避け、輸送・展示時の環境管理と保険条件を確認します。

陶芸（とうげい） *Ceramics*

破損リスクが中心の確認点です。梱包方法、緩衝材、輸送時の固定、貫入や釉薬（ゆうやく）面の状態を事前に記録しておきます。

染織（せんしょく） *Textiles*

光への露出時間と折り畳みの可否が要点です。退色・折りジワを防ぐため、展示時間・保管姿勢・湿度を確認します。

金工（きんこう） *Metalwork*

酸化・腐食の防止が中心です。収蔵環境の湿度、手脂の付着、保管材の材質を確認し、必要に応じて専門家に相談します。

FOR BUSINESS

ホテル・ギャラリー・法人で導入する場合

- ◆ **作品選定だけでなく「説明文脈」を設計します。**作家紹介文・技法説明・素材解説・来歴情報・産地との接続を、日本語と英語でどう提示するかを準備します。
- ◆ **海外来客の多い空間では「説明パッケージ」を。**英語テキスト・ローマ字表記・文化背景の補足を作品とともに用意すると、価値が正確に伝わります。

MEMO / 確認事項・相談メモ

工芸ジャポニカでは、コレクション相談・導入設計・海外向け説明資料の制作に関するご相談を承っています。作品選定から来歴確認、説明文脈の設計までサポートが可能です。
ご相談：kogeijaponica.com/contact

KOGEI JAPONICA

© ARTerrace inc.